

平成22年度
北海道大学大学院理学院
修士(博士前期)課程

自然史科学専攻
科学コミュニケーション講座

入 学 試 験 (専 門)

問 題

- 問題は2ページ目にあります。
- 解答用紙2枚のいずれにも受験番号と氏名，選択した問題番号を記入し，試験終了後に2枚とも提出してください。
- 各問題の出典となっている文献を参照することはできません。

問題 以下の8題のうちから2題を選びそれぞれ800字~1200字程度で解答しなさい。

テーマ「科学史」からの出題

1. 元来別のものであった技術と科学が、西洋近代において、しだいに近接しやがて一体化していく過程について、具体例を挙げながら論じなさい。

テーマ「科学技術コミュニケーション・科学技術社会論」からの出題

2. 「欠如モデル」への批判から生まれた、人々の科学技術への理解や、科学技術コミュニケーションに関するモデルにはどのようなものがあるか。欠如モデルの問題点に適宜言及しつつ、説明しなさい。

テーマ「科学哲学」からの出題

3. イムレ・ラカトシュの「研究（リサーチ）プログラム」とはどのようなものか。ポパーへの批判内容を踏まえて概要を説明しなさい。

テーマ「科学技術とリスク」からの出題

4. KahnemanとTverskyが提唱した、リスク判断に関する「フレーミングによるバイアス（プロスペクト理論）」とはどのようなものか、例を用いて説明しなさい。

テーマ「博物館学」からの出題

5. 本田俊和・木村敬一・葛野浩昭『文化人類学研究—先住民の世界—』放送大学教育振興会、2005年で論じられている「野性の科学」と「近代科学」の関係について、その問題点を指摘し、自分の考えを展開して下さい。

テーマ「博物館の使命」からの出題

6. 『二十一世紀博物館』の著者が提示した大学博物館の5つの使命について、他種の博物館と比較しながら、解説しなさい。

テーマ「高等教育」からの出題

7. ヨーロッパの高等教育制度は多様なモデルから収斂された構造へ移行しつつあります。『収斂された構造』について説明しなさい。

テーマ「科学教育」からの出題

8. ケネス・J・ガーゲンの書『あなたへの社会構成主義』の76ページから説明される「科学的知識の社会的構成」とはどういうことかを説明しなさい。